

様式第 9 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市笠岡 2 6 2 7
協 議 会 名	笠岡地区まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 梶平一平

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 104 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 1, 946, 537 円
(交付金決算額)

〔内訳〕 (単位：円)

交付決定額（Ⅰ）	変更交付申請額（Ⅱ） (交付金決算額)	返還額 (Ⅰ)－(Ⅱ)
1, 992, 000	1, 946, 537	45, 463

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費の節減による

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第 1 0 号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第 1 1 号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 笠岡地区まちづくり協議会

実施期間		令和 6 年4月1日 から 令和 7 年3月31日 まで				
開催結果	会議の種類	開催結果				
	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期： 6 月, 開催形式： 対面				
	その他会議	開催回数： 25 回 会議の種類：	役員会5/19. 8/18. 11/17. 7年1/15. 3/16. 3/17 総務部会4/10. 5/10. 8/9. 10/20. 11/8. 7年3/7. 3/21 くらし部会6/28. 7年1/22. 3/8 子育て部会6/25. 9/11. 11/13. 7年1/15 福祉部会6/28. 7年1/21 文化部会4/27. 5. 25. 7/20. 7年1/18			
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容		
	総務部会活動	成果	まちづくり協議会の中心的な役割を担うため各部会や役員会との調整を図る一方、策定から7年目となるまちづくり計画を見直すため、プロジェクトチームを立ち上げて地域の現状を探っており、課題解決への一歩を踏み出すことができた。		定期的な会議として、役員会及び総会を開催した。 ・総会 6 月 2 日(日) 1 0 時から開催 ・総会後に市民活動支援センターのアドバイザーを講師に招き「笠岡地区まち協の未来に向けて」研修会を行い地域の課題などを話し合った。 ・役員会の開催 年間 4 回5/19. 8/18. 11/17. 7年3/16 ・未来会議の開催 7 年3/17 分野ごとに地域の課題を抽出	
		課題	地域計画見直しのためアドバイザーの助言を頂いて意見交換会を行っているが、今後のスケジュール調整や作業手順を共有しながら成果につなげる必要がある。			
	くらし部会活動	成果	コロナの心配もなくなり第7回防災学習会を開催することが出来た。参加者のアンケート結果では、グループ討議で意見を出し合い考えるのが大変参考になった。家族みんなで共通理解したい。などの感想を頂いた。		・第7回防災学習会を開催した。 令和7年3月8日(土)13時30分～ 笠岡市中央公民館集会室 まち協役員、自主防災会、婦人防火クラブ、消防団員など約40名参加 ・井戸会館で防災研修会を開催した。 令和6年11月30日(土)18時～ まち協役員、自主防災会、婦人防火クラブ、消防団員など34名参加	
		課題	地域の防災については、未だ住民の意識が低いと思われ、市危機管理課や自主防災会とも連携して自助・共助を培う必要がある。			
	子育て部会活動	成果	コロナの不安も残っている中で、季節性のインフルエンザの感染対策をしながら計画どおりの活動が進められた。 見守りプレートを付けた自転車も多く見受けられ地域の協力体制が進んでいる。		・第11回子供ふれあい祭りを開催 令和6年11月24日(日)9時30分～ 笠小体育館・小学生親子約30名参加 ・自転車前かご「見守りプレート」を令和7年2月12日(水)の新入生説明会で保護者に40セットを配付して見守り活動を呼びかけた。	
課題		子どもふれあい祭りを継続しているが、参加者が減少していることから、遊びの内容を工夫して参加者を増やす必要がある。				
福祉部会活動	成果	高齢者の健康維持や生きがい発見に繋がる活動ができた。 新しくモルタルデコ教室を始めたが、手先の運動と脳活に効果的で参加者から好評を得ている。		・いきいき100歳体操に取り組んだ。 (毎週水曜日 9：30～) ・クラフトバンド教室を開催 (月1回第4金曜日 14：00～) ・サロン活動実施(社協支部と連携) (毎月1回金曜日) ・モルタルデコ教室を開催 (隔週水曜日 14：30～)		
	課題	100歳体操やサロン活動は参加メンバーが固定して新しい人が集まらない。				

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
文化部会活動	成果	特に成果というものはないが、部員の少数・高齢化に伴い活動を見直す機会としてとらえ、小学校と連携して子供が何に興味を持つかアンケートを取りながら歴史教室を開催することができた。	小学生を対象に、夏休みを活用した歴史教室「ふしぎ発見かさおか塾」を開き、生涯学習課から笠岡小学校の歴史やカブトガニの生態などを学んだ。
	課題	歴史教室の受講生は笠岡小学校を通じて希望者を募ったが、予想外の少数の参加となり今後の課題となった。	
広報部会活動	成果	毎月の広報紙を通じて地域の話題や防災記事を掲載し、まちづくり協議会の活動内容を住民に周知することができた。	「まち協かさおか」の発行 ①発行回数 令和6年4月～7年3月の12回 ②内容 (1) 予算・活動計画報告：1回 (2) 活動報告：8回 (3) 決算報告：1回 (4) 小中学校行事、防災、歴史など ③配布方法 全世帯に配付、また市役所関係部署・幼保小中学校・交番・消防など ④笠岡市のホームページに掲載 ⑤その他の広報 小学校関係は随時チラシを作成して学校へ依頼した。
	課題	広報紙の編集体制が会長主体となつたまま改善できていない。新たな人材を確保して広報部会の再構築をすること。	
地区運営委員会活動	成果	地域住民が協力して、地区内の環境美化を目的に住みよいまちづくりを推進することが出来た。また、3年ぶりに親睦餅つき大会を開催し、地域住民の親睦を図ることができた。	・地域活動の活性化 ①下田頭地区が歩行者道沿いに花を植えて環境美化を図っており花苗代を助成した。 ※春と秋の2回実施。 ②川北地区・親睦餅つき大会の実施
	課題	8つの地区運営委員会があるが、活動に温度差があって地域住民に十分に認知されていない。	
行政間連携事業			
	成果		
	課題		
行政間連携事業			
	成果		
	課題		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第 11 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 笠岡地区まちづくり協議会

【収入の部】

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,992,000	1,992,000	0	
①市交付金	1,942,000	1,942,000	0	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 12 回 交付金の種類：運営 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間： 交付金の種類：交付金
行政間連携事業		0	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
計	1,992,000	1,992,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
人件費	800,000	799,630	370	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	240,000	240,000	0	〃
光熱水費	96,000	96,000	0	〃
運営費	447,000	431,738	15,262	
消耗品費	95,000	120,243	△ 25,243	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	10,000	6,220	3,780	〃
印刷製本費	0	0	0	〃
修繕料	0	0	0	〃
通信運搬費	58,000	63,711	△ 5,711	〃
手数料	2,000	7,000	△ 5,000	〃
使用料及び賃借料	282,000	234,564	47,436	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	409,000	379,169	29,831	
総務部会活動	20,000	25,303	△ 5,303	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
くらし部会活動	45,000	26,299	18,701	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
子育て部会活動	55,000	51,842	3,158	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
福祉部会活動	97,000	94,547	2,453	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
文化部会活動	47,000	35,435	11,565	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
広報部会活動	77,000	85,470	△ 8,470	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
地区運営委員会活動	68,000	60,273	7,727	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,992,000	1,946,537	45,463	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,946,537

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

45,463 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

人件費

No.

1

予 算 額

年	月	日	流用額	予算現額
				800,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	5	8	会長	4月分報酬	28,440	28,440	771,560
2	6	5	8	事務主任	4月分報酬	40,170	68,610	731,390
3	6	6	5	会長	5月分報酬	28,440	97,050	702,950
4	6	6	5	事務主任	5月分報酬	41,200	138,250	661,750
5	6	7	3	会長	6月分報酬	28,440	166,690	633,310
6	6	7	3	事務主任	6月分報酬	40,170	206,860	593,140
7	6	8	2	会長	7月分報酬	28,440	235,300	564,700
8	6	8	2	事務主任	7月分報酬	39,140	274,440	525,560
9	6	9	4	会長	8月分報酬	28,440	302,880	497,120
10	6	9	4	事務主任	8月分報酬	42,230	345,110	454,890
11	6	10	2	会長	9月分報酬	28,440	373,550	426,450
12	6	10	2	事務主任	9月分報酬	40,170	413,720	386,280
13	6	11	6	会長	10月分報酬	28,440	442,160	357,840
14	6	11	6	事務主任	10月分報酬	36,050	478,210	321,790
15	6	12	4	会長	11月分報酬	28,440	506,650	293,350
16	6	12	4	事務主任	11月分報酬	40,170	546,820	253,180
17	7	1	8	会長	12月分報酬	28,440	575,260	224,740
18	7	1	8	事務主任	12月分報酬	37,080	612,340	187,660
19	7	2	5	会長	1月分報酬	28,440	640,780	159,220
20	7	2	5	事務主任	1月分報酬	37,080	677,860	122,140
21	7	3	7	会長	2月分報酬	28,440	706,300	93,700
22	7	3	7	事務主任	2月分報酬	33,990	740,290	59,710
23	7	3	31	会長	3月分報酬	28,440	768,730	31,270
24	7	3	31	事務主任	3月分報酬	30,900	799,630	370
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						799,630		

出納簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

賃借料

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				240,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	6	7	井戸会館	4・5・6月分拠点施設使用料	60,000	60,000	180,000
2	6	7	3	井戸会館	7月分拠点施設使用料	20,000	80,000	160,000
3	6	7	18	井戸会館	8月分拠点施設使用料	20,000	100,000	140,000
4	6	8	21	井戸会館	9月分拠点施設使用料	20,000	120,000	120,000
5	6	9	24	井戸会館	10月分拠点施設使用料	20,000	140,000	100,000
6	6	10	29	井戸会館	11月分拠点施設使用料	20,000	160,000	80,000
7	6	11	26	井戸会館	12月分拠点施設使用料	20,000	180,000	60,000
8	6	12	20	井戸会館	1月分拠点施設使用料	20,000	200,000	40,000
9	7	1	17	井戸会館	2月分拠点施設使用料	20,000	220,000	20,000
10	7	2	26	井戸会館	3月分拠点施設使用料	20,000	240,000	0
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						240,000		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

光熱水費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				96,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	6	7	井戸会館	4・5・6月分電気・水道料	24,000	24,000	72,000
2	6	7	3	井戸会館	7月分電気・水道料	8,000	32,000	64,000
3	6	7	18	井戸会館	8月分電気・水道料	8,000	40,000	56,000
4	6	8	21	井戸会館	9月分電気・水道料	8,000	48,000	48,000
5	6	9	24	井戸会館	10月分電気・水道料	8,000	56,000	40,000
6	6	10	29	井戸会館	11月分電気・水道料	8,000	64,000	32,000
7	6	11	26	井戸会館	12月分電気・水道料	8,000	72,000	24,000
8	6	12	20	井戸会館	1月分電気・水道料	8,000	80,000	16,000
9	7	1	17	井戸会館	2月分電気・水道料	8,000	88,000	8,000
10	7	2	26	井戸会館	3月分電気・水道料	8,000	96,000	0
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						96,000		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

需用費

消耗品費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				95,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	5	3	ユーホー	リサイクルインク・インクカートリッジ代	2,926	2,926	92,074
2	6	5	3	ユーホー	紙コップ代他	2,932	5,858	89,142
3	6	5	14	エディオン	ハードディスク	10,780	16,638	78,362
4	6	5	27	ダイソー	サインペン51本	1,870	18,508	76,492
5	6	5	28	エディオン	コードレス電話機充電池	2,030	20,538	74,462
6	6	6	16	ユーホー	レーザーインクジェット用ハガキ代	1,534	22,072	72,928
7	6	6	17	三宅勝実商店	A 3 コピー用紙代 2箱	8,910	30,982	64,018
8	6	6	16	ユーホー	花苗代 16個	1,360	32,342	62,658
9	6	9	21	ザグザグ	ティッシュ5P 2個	1,206	33,548	61,452
10	6	9	30	ユーホー	クラフト封筒・ゴミ袋	6,283	39,831	55,169
11	6	10	25	ユーホー	除菌ティッシュ・カッター・ゼムクリップ	4,502	44,333	50,667
12	6	11	2	ユーホー	ラベルシール 2個	3,036	47,369	47,631
13	6	12	20	三宅勝実商店	はかどりラベルシール	2,871	50,240	44,760
14	6	12	3	得とく市イシダ	葉ボタン16本代	1,280	51,520	43,480
15	7	3	6	ユーホー	ラベル用紙	1,776	53,296	41,704
16	7	3	31	三宅勝実商店	A 4 コピー用紙代他	14,207	67,503	27,497
17	7	3	30	ユーホー	トイレットペーパー他	6,540	74,043	20,957
18	7	3	31	吉見紙文具店	カタログスタンド10セット	46,200	120,243	-25,243
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						120,243		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

需用費

食糧費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				10,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	8	15	ザビッグ	お茶代 500ml×48本	1,873	1,873	8,127
2	6	11	12	ザビッグ	お茶代 500ml×24本	936	2,809	7,191
3	7	3	9	ザビッグ	インスタント緑茶代	3,411	6,220	3,780
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						6,220		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

役務費

通信運搬費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				58,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	4	10	笠岡放送	2月分電話代	1,906	1,906	56,094
2	6	5	7	郵便局	63円はがき100枚	6,300	8,206	49,794
3	6	5	10	笠岡放送	3月分電話代	1,896	10,102	47,898
4	6	5	14	郵便局	210円×1枚・94円×3枚・84円×58枚	5,364	15,466	42,534
5	6	6	10	笠岡放送	4月分電話代	1,982	17,448	40,552
6	6	6	5	郵便局	文化部会案内94円×5通	470	17,918	40,082
7	6	6	12	郵便局	総会資料210円×28通	5,880	23,798	34,202
8	6	7	5	郵便局	防災学習会84円×31通 94円×1通	2,698	26,496	31,504
9	6	7	10	笠岡放送	5月分電話代	1,872	28,368	29,632
10	6	7	29	郵便局	切手63円×62枚	3,906	32,274	25,726
11	6	8	13	笠岡放送	6月分電話代	1,872	34,146	23,854
12	6	8	9	郵便局	切手84円×53枚	4,452	38,598	19,402
13	6	9	10	笠岡放送	7月分電話代	1,872	40,470	17,530
14	6	10	10	笠岡放送	8月分電話代	1,898	42,368	15,632
15	6	10	28	郵便局	切手代	2,030	44,398	13,602
16	6	11	11	笠岡放送	9月分電話代	1,880	46,278	11,722
17	6	12	10	笠岡放送	10月分電話代	1,880	48,158	9,842
18	6	12	17	郵便局	切手85円×11枚	935	49,093	8,907
19	7	1	10	笠岡放送	11月分電話代	1,889	50,982	7,018
20	7	2	10	笠岡放送	12月分電話代	1,872	52,854	5,146
21	7	1	20	郵便局	切手110円×2通	220	53,074	4,926
22	7	2	4	郵便局	切手85円×6枚	510	53,584	4,416
23	7	2	17	郵便局	切手110円×36枚	3,960	57,544	456
24	7	2	26	郵便局	切手85円×50枚	4,250	61,794	-3,794
25	7	3	10	笠岡放送	1月分電話代	1,917	63,711	-5,711
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						63,711		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

役務費

手数料

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				2,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	4	30	市民活動支援センター	登録団体年会費	1,500	1,500	500
2	7	2	6	合資会社 源	pc設定費	5,500	7,000	-5,000
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						7,000		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運宮費

費目

使用料及び賃借料

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				282,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	6	5	17	吉見紙文具店	4月分コピー使用料	12,141	12,141	269,859
2	6	6	17	吉見紙文具店	5月分コピー使用料	13,621	25,762	256,238
3	6	8	2	吉見紙文具店	7月分コピー使用料	11,220	36,982	245,018
4	6	9	30	吉見紙文具店	8月分コピー使用料	11,563	48,545	233,455
5	6	11	13	吉見紙文具店	9月分コピー使用料	11,220	59,765	222,235
6	6	12	4	吉見紙文具店	10月分コピー使用料	12,368	72,133	209,867
7	7	1	17	吉見紙文具店	11月分コピー使用料	10,410	82,543	199,457
8	7	2	7	吉見紙文具店	12月分コピー使用料	12,252	94,795	187,205
9	7	3	6	吉見紙文具店	1月分コピー使用料	12,124	106,919	175,081
10	7	3	10	笠岡放送	インターネット使用料	46,200	153,119	128,881
11	7	3	24	井戸会館	集会室他使用料	71,100	224,219	57,781
12	7	3	31	吉見紙文具店	2月分コピー使用料	10,345	234,564	47,436
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						234,564		

事業費計

25,303

月

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

事業費計

26, 299

月

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
3/8 講師謝礼	17,819	
計	17,819	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

[illegible]

活動名	子育て部会活動
-----	---------

51,842

月

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

活動名

福祉部会活動

事業費計

94,547

円

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
10/16モルタルデコ教室指導謝礼金	10,000	
12/25モルタルデコ教室指導謝礼金	18,000	
3/25モルタルデコ教室指導謝礼金	12,000	
計	40,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

事業費計

月

35, 435

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

[illegible]

活動名

広報部会活動

事業費計

85,470

田	田
---	---

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50, 000	10, 000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

活動名

地区運営委員会活動

事業費計

60,273

月

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	総務部会活動

活動目的	笠岡地区まちづくり計画に基づいて、各事業の進捗状況を確認しながら地域の活性化を図る。
活動内容	・総会6月2日(日)10時から開催、総会後に市民活動支援センターのアドバイザーを講師に招き「笠岡地区まち協の未来に向けて」研修会を行い地域の課題などを話し合った。 ・役員会の開催 年間4回5/19.8/18.11/17.7年3/16 ・地域計画見直しのためのプロジェクトチームを立ち上げて意見交換会を開催

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
まちづくり協議会の中心的な役割を担うため各部会や役員会との調整を図る一方、策定から7年目となるまちづくり計画を見直すため、プロジェクトチームを立ち上げて地域の現状を探っており、課題解決への一歩を踏み出すことができた。	地域計画見直しのためアドバイザーの助言を頂いて意見交換会を行っているが、今後のスケジュール調整や作業手順を共有しながら成果につなげる必要がある。
今後の活動の方向性・改善策 笠岡地区まちづくり計画に基づいて各事業を進めているが、次第に活動が鈍っているため地域課題を再検証して効果的な活動を目指す。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	くらし部会活動

活動目的	自主防災会及び消防団等と連携して防災について学習し、自助・共助の力を培う。 自主防災組織の活動を支えるため研修会を開催し防災意識の浸透を図る。
活動内容	・第7回防災学習会を開催した。令和7年3月8日(土)13時30分～ 笠岡中央公民館集会室 まち協役員、自主防災会、婦人防火クラブ、消防団員など約40名が参加 ・井戸会館で防災研修会を開催した。令和6年11月30日(土)18時～ まち協役員、自主防災会、婦人防火クラブ、消防団員など34名が参加

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
コロナの心配もなくなり第7回防災学習会を開催することが出来た。参加者のアンケート結果では、グループ討議で意見を出し合い考えるのが大変参考になった。家族みんなで共通理解したい。などの感想を頂いた。	地域の防災については、未だ住民の意識が低いと思われ、市危機管理課や自主防災会とも連携して自助・共助を培う必要がある。
今後の活動の方向性・改善策 各地で地震が多発しており、今後予測されている南海トラフ地震に備えるために自助・共助の力を培う必要があり、自主防災組織の活性化を図って防災力を高めていきたい。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 3

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	子育て部会活動

活動目的	子ども達の交流を図り地域の絆を深める。 地域における小学生の活動を推進する。 子ども見守り活動を推進する。
活動内容	・第11回子供ふれあい祭りを開催した。 令和6年11月24日(日)9時30分～ 笠小体育館・小学生親子約30名参加 ・自転車前かご「見守りプレート」配布 令和7年2月12日(水)新入生説明会40セット配付

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
コロナの不安も残っている中で、季節性のインフルエンザの感染対策をしながら計画どおりの活動が進められた。 見守りプレートを付けた自転車も多く見受けられ地域の協力体制が進んでいる。	子どもふれあい祭りを継続しているが、参加者が減少していることから、遊びの内容を工夫して参加者を増やす必要がある。
今後の活動の方向性・改善策	
子どもを対象にした遊び方も変わってきており、夏休みを活用して科学遊びやドローン教室など体験型の遊びを取り入れていきたい。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 4

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	福祉部会活動

活動目的	井戸会館を活用して「町のテラス事業」を推進する。 事務所周辺の環境美化に取り組み、参加者同士のコミュニケーションを図る。
活動内容	・いきいき100歳体操に取り組んだ。(毎週水曜日9:30～) ・クラフトバンド教室を開催 (月1回第4金曜日14:00～) ・サロン活動の実施(社協支部と連携) (毎月1回金曜日) ・モルタルデコ教室を開催 (隔週水曜日14:30～)

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
高齢者の健康維持や生きがい発見に繋がる活動ができた。 新しくモルタルデコ教室を始めたが、手先の運動と脳活に効果的で参加者から好評を得ている。	100歳体操やサロン活動は参加メンバーが固定して新しい人が集まらない。
今後の活動の方向性・改善策 高齢化社会の進展に対応しながら住民ニーズを的確に把握し、多くの住民参加となるように努めていきたい。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 5

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	文化部会活動

活動目的	笠岡町の歴史を知る会の活動に取り組み、若い世代にも故郷の良さを伝えながら会員相互の連携を図る。
活動内容	小学生を対象に、夏休みを活用した「歴史教室・ふしぎ発見かさおか塾」を開き、生涯学習課から笠岡小学校の歴史やカブトガニの生態などを学んだ。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
特に成果というものはないが、部員の少数・高齢化に伴い活動を見直す機会としてとらえ、小学校と連携して子供が何に興味を持つかアンケートを取りながら歴史教室を開催することができた。	歴史教室の受講生は笠岡小学校を通じて希望者を募ったが、予想外の少数の参加となり今後の課題となった。
今後の活動の方向性・改善策	
部員の高齢化で現状維持が厳しくなっているため新部員の勧誘が急がれる。 郷土の歴史や文化に興味を持ってもらうため、地域ぐるみで笠岡町の歴史に触れてもらう活動を企画する。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 6

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	広報部会活動

活動目的	まちづくり協議会の活動を多くの地区住民に伝え意識の高揚を図る。 広報紙を通じて地域の状況や防災知識を知るなど、身近な情報紙として役立ててもらう。
活動内容	・「まち協かさおか」の発行 ①発行回数 令和6年4月～7年3月の12回 ②内容 (1)予算・活動計画報告:1回 (2)活動報告:8回 (3)決算報告:1回 (4)小中学校行事、防災、歴史など ③配布方法 全世帯に配付、また市役所関係部署・幼保小中学校・交番・消防など ④笠岡市のホームページに掲載⑤その他の広報 小学校関係は随時チラシを作成して学校へ依頼した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
毎月の広報紙を通じて地域の話題や防災記事を掲載し、まちづくり協議会の活動内容を住民に周知することができた。	広報紙の編集体制が会長主体となったままで改善できていない。 新たな人材を確保して広報部会の再構築をすること。
今後の活動の方向性・改善策 部会の運営について模索しているが改善に至っていないので、活動を継続させるためにも編集体制の再構築が急務である。	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 7

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	地区運営委員会活動

活動目的	各地区がそれぞれの課題解決に取り組みながら地域の連携と会員相互の親睦を図る。 地域の道路沿いに花を植栽して付近住民の安らぎに繋げる。
活動内容	・地域活動の活性化 ①下田頭地区が歩行者道沿いに花を植えて環境美化を図っており花苗代を助成した。 ※春と秋の2回実施。 ②川北地区・親睦餅つき大会を12月1日に実施

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地域住民が協力して、地区内の環境美化を目的に住みよいまちづくりを推進することが出来た。 また、3年ぶりに親睦餅つき大会を開催し、地域住民の親睦を図ることができた。	8つの地区運営委員会があるが、活動に温度差があって地域住民に十分に認知されていない。
今後の活動の方向性・改善策 まちづくり協議会が結成されて13年を迎え、各地区運営委員会の活動がコロナ禍もあって低迷している。 また、地域住民の高齢化が進み、役員の高齢化と固定化が散見され、活動の中心なる人材の確保が急がれる。	